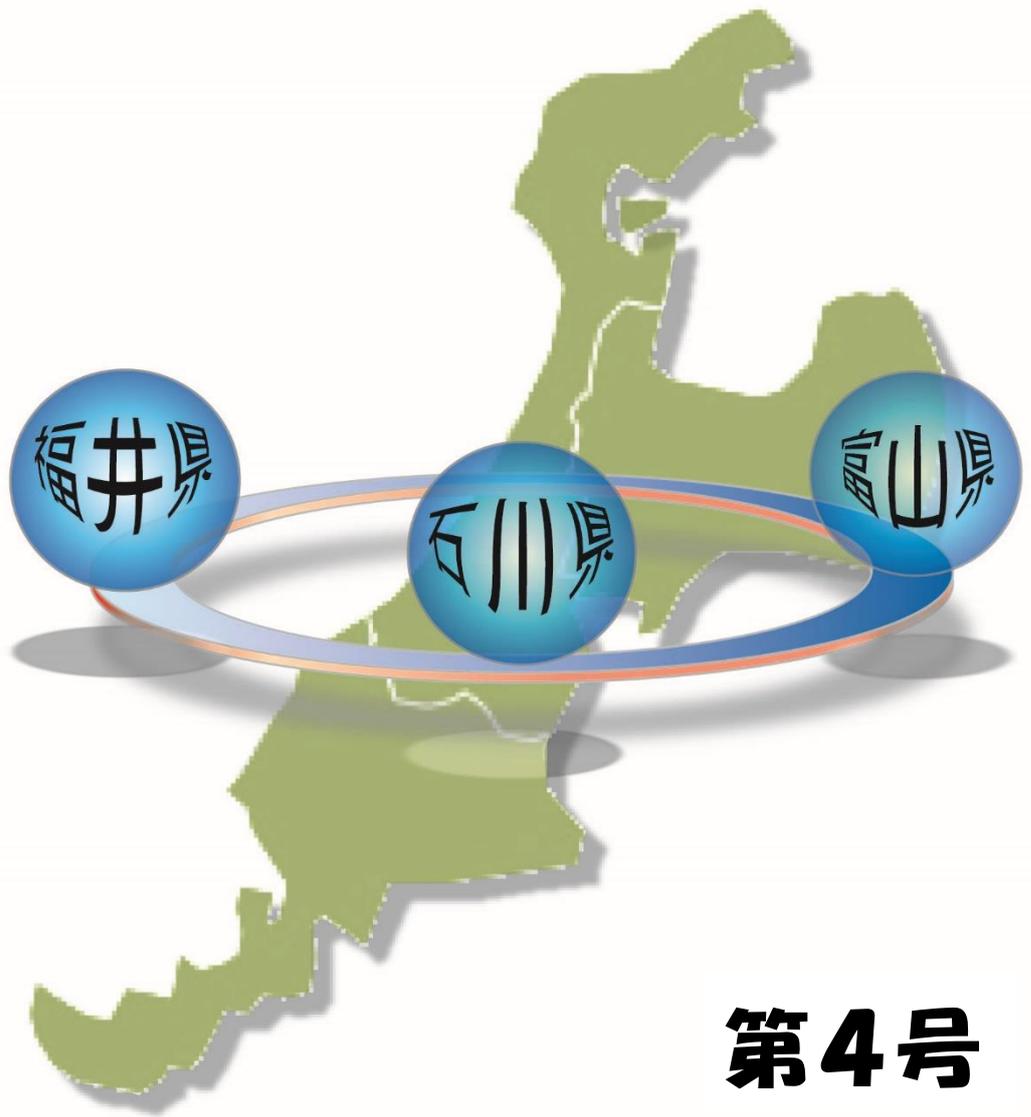


# 懇談会会報



第4号

北陸技術士懇談会

【事務局】	㈱日本海コンサルタント 内	〒921-8042	金沢市泉本町2丁目126番地	TEL 076-243-8258
【石川事務所】	㈱ホクコク地水 内	〒921-8021	金沢市御影町25-1番地	TEL 076-241-7158
【福井事務所】	環水工房(有) 内	〒910-0147	福井市森田町9丁目2-2番地	TEL 0776-67-7770
【富山事務所】	㈱アーキジオ 内	〒933-0824	高岡市西藤平蔵581番地	TEL 0766-63-8852

## 目 次

1. はじめに
2. 平成 28 年度総会・特別講演会報告
3. 平成 28 年度技術研修会報告
4. 平成 28 年度講演会報告
5. 平成 28 年度合格祝賀会報告
6. 平成 28 年度役員名簿
7. 平成 29 年度行事予定 (案)

### 1. はじめに

会員の皆様方には北陸技術士懇談会の活動にご理解とご協力を受け賜わりありがとうございます。本会の活動に賛同され参加される方々が年々増えてきております。主活動の1つである平成 29 年 4 月 1 日に開催された技術士試験合格祝賀会では、合格者 53 名を含め過去最高の 122 名が参加されました。新旧技術士を交え、受験体験や技術士になってからの苦労話などに花が咲き大盛会となりました。

本会の歴史は古く、平成 30 年には 50 周年を迎えようとしています。発足当初は十数名だと聞いておりますが、現在は 580 名の正会員（登録会員：約 1,900 名）を有する大きな組織に成長しております。

技術士の資格は難しいわりに知名度が低い、マイナーな資格だと揶揄する方も多かったのですが、近年では会員の皆様方の努力により徐々に知名度が向上し、一般の方々の認識も徐々に変化してきております。

近年では、JABEE 修習学生に対して、技術士第一次試験免除の特典や最短で技術士第二次試験に合格することができる大きなメリットがあることを、大学の教授や学生の皆様方に PR し技術士第二次試験を受験するよう啓発活動を行っています。

本会役員の高齢化が進む一方で、若い会員が急速に増えて来ております。役員若返りや若い会員が魅力を感じる会にするために、若い会員が積極的に参加でき、幅広い人脈を形成できる新しい事業（行事）も必要でないかと思われま

す。このように会の構成人員の若返りや会員数の増大する中、本会では、会の活性化を図るため、4 年前から総務委員会、事業委員会、業務委員会、女性青年委員会の 4 委員会を立ち上げました。これからは若い会員の皆様方が魅力を感じるような事業計画を立案し活動していく所存でありますので、今後とも北陸技術士懇談会の活動にご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

北陸技術士懇談会 会長 有澤 良一

注：本会は 2018 年に 50 周年を迎えようとしていますが、当時のことをご存知の方は他界されており確実ではありません。日本技術士会北陸支部（現本部）発足の 1 年前に設立されたとの伝聞によります。

### 2. 平成 28 年度総会・特別講演会報告

平成 28 年度 北陸技術士懇談会の総会・特別講演会を平成 28 年 5 月 21 日（土）、金沢勤労者プラザ 3F 会議室で行いました。

#### ■総会

総会議事では①平成 27 年度決算、②平成 28 年度予算、③平成 28 年度年間スケジュール、④役員改選、⑤その他報告と進められ、いずれも原案通り可決されました。また、役員改選で大江正道氏（富山）山崎裕生氏（福井）が新理事に選任されました。

講演に先立ち有澤会長から特別講演は幅広い各種分野の講師に依頼し、異業種間の交流にも努めており技術士皆さんの知識向上に役立って欲しい旨の挨拶がありました。

なお、総会出席者は 45 名、特別講演出席者は 66 名でした。

#### 【定例総会・特別講演の状況】



#### ■総会特別講演会

##### 演題 1：「アベノミクスと経済学入門」

高岡法科大学 法学部 准教授 金岡 克文氏

##### 1) アベノミクスの構造

第一の矢：強い経済 (GDP600 兆円) で日本に希望

第二の矢：出生率向上のための子育て支援策

第三の矢：社会保障の充実と介護離職ゼロ化

##### 2) これまでの経済学と経済学の歴史

すべての学問は哲学から始まり、経済学は消費活動が発展し、市場の概念が登場することによって独立した。資本主義体制が確立されると生産力が上昇し、セーの法則(供給は需要を作り出す)が成立するよう見える。

1929 年のアメリカ株価大暴落・世界恐慌・ニューディール政策を経験し、政府の市場介入の必要性・有効性が議論されるようになった。

今日、グローバル化が進み、不安定性が増した現在の状況下では政府の介入効果は疑問であり、財政政策も限界がある。

##### 3) アベノミクスのゆくえ

アベノミクスはいいとこ取りの経済政策なので、ある程度の成功を収める可能性はあるが、お金が回っても格差拡大・高齢化・少子化・過疎化等の問題は何も解決なし、一時的に痛みを麻痺させても根本的にそれぞれの問題解決策が必要である。

また、経済成長が万能の特効薬であるという考え方が誤っており、その修正が必要ではないか。

【金岡先生のご講演】



4) まとめ

経済学は「経世済民」（世を経（おさめ）て民を斉（すくう））からきている、今こそそのことを再認識すべきである。

各地域には、それぞれの資本主義や生産様式があり、それに基づく効率性・経済学が存在するのではないか。

演題2：「人工知能研究の動向」

福井大学工学部 知能システム工学科  
教授 小高 知宏氏

1) はじめに

最近の人工知能（AI）研究のトピックスとして囲碁の世界でコンピュータ AlphaGo と一流棋士であるイ・セドルとの5番勝負で4勝をあげ、勝ち越した。

囲碁の世界ではまだ数年はコンピュータに負けないだろうと思われていましたが、機械学習の進化速度は予想より速く、今回の結果となった。

2) 機械学習とは

コンピュータプログラムが外界と相互作用し、その結果に応じて内部状態を変更する過程をいう。

- ①教師あり学習：正解があり、数多く覚える学習
- ②教師なし学習：正解が与えられておらず、多くのデータからどのようなデータかを類推する学習
- ③強化学習：例示として、囲碁をコンピュータ内で数多く戦わせ、結果に対し着手の点数付けを行い、着手のよし悪しを学習

【小高先生のご講演】



3) ビックデータ処理とディープラーニング

○チューリングテスト（人工頭脳とは）

人間の質問者が、回答者が人間かコンピュータかを判別できなければ、回答者であるコンピュータを人間のような知性を持った存在であるとする。

○ビックデータ処理

音声認識や画像認識等の多量なデジタルデータ処理がニューラルネットと高速演算処理により可能になった。

○ディープラーニング

深層学習の手法の一種であるニューラルネットを用いて複雑な画像認識を行い、他の手法では不可能であるレベルの認識性能を示すが、結果が良くても、その途中経過がわからず学習結果が解釈できないという問題がある（計算機内で最適解を出す）。

5 シングularity（技術的特異点）

計算機の能力が人類の知的能力を上回る時点のことを意味する。このSingularityの発生予測は21世紀中頃（2045年）とされている。

この時どのようなことが起こるかは予想困難なので、これを特異点と呼んでいる。技術的特異点を迎えた際に、どのようなAIが出現するのか、現在の人工知能技術を超えた汎用人工知能が出現するとすれば、それはどのような技術的背景から生まれるのか、その時の人類の対応を含めて検討すべき段階に来ている。

■交流会

総会及び特別講演会後、講師を囲んでの交流会を行いました。今度副会長の挨拶・乾杯の後、懇談に移りました。長時間の興味はあるが難しい内容の講演後、喉に潤すビールの味は格別でした。

講師には、多くの会員から質問攻勢があり、先生方は忙しく対応されていました。

【交流会風景 ～講師を囲んで～】



また、会員同士お互いの近況を語り合い、異業種交流にも花が咲きました。

和気あいあいのうちに時間が瞬く間に過ぎ終了の時間となり、橋本副会長の中締めの後、散会となりました。

文責：富山 森下正

### 3. 平成 28 年度技術研修会報告

第 1 回技術研修会が平成28年11月19日（土）、金沢勤労者プラザ研修室で行われ、約70名の参加者がありました。講演に先立っての有澤会長からの挨拶では、それぞれの講師の方々への感謝を述べられるとともに、このような有意義な研修会が継続するようご支援をいただきたいとお願いされました。

#### ■技術研修会の内容

#### 講演 1：「土木のデザインとは ～一乗谷川を事例として～」

協本 幹雄氏：佐幸測量設計（株） 技師長

##### (1) 土木のデザインとは

優れたデザインとは、「用・強・美」を兼備する必要がある。「用」は、ユーザーにとっての使い勝手・便利さに関わり、「強」は、エンジニアが強さや耐久性を確保し、「美」は、デザイナーが見映えや美しさを求めるものである。

#### 【協本講師のご講演】



##### (2) 一乗谷川 ふるさとの川整備事業について

一乗谷朝倉氏遺跡は、戦国大名によって築かれた城下町の原形である。遺構がほぼ完全に保存された特異な遺跡で、1971年に国の特別史跡に指定された。遺跡発掘、武家屋敷復元を含む史跡公園として整備された。

ここを貫流する一乗谷川は、流下能力が不足し、洪水氾濫していたため、沿川住民や文化財関係者が改修を期待していた。

事業化のプロセスとしては、一乗谷川水辺空間整備計画検討委員会が中心となり、(社)朝倉氏遺跡保存協会、文化財関係者、河川管理者などの聴取・調整しながら、全体整備計画の策定を行った。

全体整備計画では、①文化財の保全と活用、②里川の自然再生、③親水とユニバーサルデザインを整備方針とした。

本事業は、2015年に土木学会デザイン賞最優秀賞を受賞した。審査委員の講評は、ホームページに掲載されているが、「時を経て味わいが増す空間が素晴らしい」とか、「遺跡景観と河川景観の融合というのは見事に成功したといえる」と評価された。

#### 講演 2：「農業と農村を考える ～金沢市の中山間地域とブランド野菜の取組を通じて～」

眞島 俊光氏：(株)日本海コンサルタント 社会事業本部 計画研究室 リーダー

加賀野菜とは、昭和20年以前から栽培され、現在も主として金沢で栽培されている野菜という定義のもと、15品目が認定。一年を通じて、旬の時期に様々な加賀野菜を楽しめることが特徴である。

平成9年に金沢市農産物ブランド協会を発足し、加賀野菜の認定制度（H9）、金沢そだちの認証制度（H25）などの諸制度を創設した。しかし、首都圏では加賀野菜の名称は知っているが、その詳細な品目まで知っている消費者は少ない。

産業として成り立つ農業への転換として、需要に見合った供給、消費者を意識した生産が求められ、こだわり農産物、直販、ICT、人工栽培、企業参入など「勝ち組」事例もたくさんある。

地域とともに歩む農業の確立として、食の安全・安心、スローライフなど、地域住民から必要とされ、支えられる農業への転換が求められ、若者が働きなくなる産業を作る必要がある。

ブランド野菜としては、消費者と生産者のニーズを踏まえ、地元野菜としての手軽さとブランドの価値を高めることが求められる。

また、安全・安心、鮮度、味と価格の関係を踏まえ、農産物や食の価値を見直す取り組みも必要である。さらに、地理的表示保護制度の導入等により、海外戦略も視野に入れた取り組みが求められる。

#### 【眞島講師のご講演】



金沢市中山間地域の集落では、既に廃村になっている集落も見られ、「協働で住む地区」と「たたむ地区」をデザインして、人口減少化で豊かに暮らせる先進地を目指すことが求められる。

例えば、人口減少等の集落のシナリオの作成と住民合意や、協働で住むための検討として、必要な施設・機能、協働の仕組み、維持管理方法が挙げられる。それは、都市計画と農村計画が知恵を出し合う領域といえる。さらに、空き家の撤去、自然再生、神社や墓地など残すものの選別など、きれいにたたむ手段・コストの検討が求められる。

#### 講演 3：「富山市の橋梁マネジメントと技術論」

植野 芳彦氏：富山市 建設技術管理監

##### (1) 橋梁維持管理における課題

現在は「点検」に終始しているが、それで終わるわけでない。しかし、点検だけで既に財政的に破綻している自治体も見られる。

今後、老朽化橋梁の増加と財政不足が懸念され、工夫しないと対応不可になる可能性が大であり、事後評価も含めて、適切なマネジメントが必要である。将来的には、減築や除去、通行止め等も考慮した計画的更新計画を含めた選択と集中の計画的保全が求められる。

#### 【植野講師のご講演】



#### (2) 富山市の対応（工夫・改善）

富山市では、平成 27 年度に「持続可能な橋梁マネジメント基本計画」を策定しており、1. 限られた財源においても実行（効）力のある橋梁マネジメントを実現、2. 新たなしくみの導入により業務の効率化・高度化を推進、3. 選択と集中によるメリハリのある橋梁マネジメントの実現を目指している。いくつかの例を次に挙げる。

橋梁トリアージの実施としては、橋梁の社会的・技術的性質等を総合的に評価し、個々の橋梁に対し措置の優先度を設定する。

点検・診断成果の質や精度を向上するため、業務レベルに応じた発注やセカンドオピニオンを実施する。

橋梁モニタリング技術等に関する研究において、モニタリングシステム技術研究組合（RAIMS）と協定を締結した。

#### ■交流会

有澤会長の音頭で乾杯の後、講師の皆さんを囲んで和やかな懇親に入った。

会員同士、お互いの近況を語り合い、和気あいのうちに終了の時間となり、今度副会長の音頭の中締めで散会となった。

#### 【交流会の中締め】



文責：石川 埒 正浩

## 4. 平成 28 年度講演会報告

北陸技術士懇談会の第 2 回講演会が、平成 29 年 2 月 18 日（土）、金沢勤労者プラザに会員 73 名（講師除く）の聴講の下に行われました。

講演に先立って有澤会長からは、「当会では、年 3 回、技術研修会を開催している。専門以外の幅広い見聞を広めるべく、経営や文化といった内容の講演も行っている。今回も新たな見聞が広がったなどという優越感をもって帰って頂きたいと思う。」と挨拶されました。

#### ■講演内容

#### 講演 1：「金と銀の不思議を探る」

四ヶ浦 弘 氏（金沢高等学校講師、「金沢・金の博物館」代表 理学博士）

「ユニフォームに着替えた方が落ち着くから」と、冒頭、白衣に着替えられ、講演が始まった。化学の実験器具を持ち込んでの講演で、終始、ユーモアがあふれ、聴衆からはどよめきが始まる場面もあった。

#### ①元素の実物付き周期表

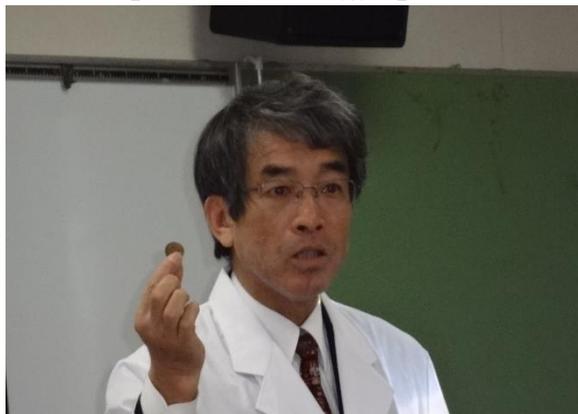
金属の中で金とプラチナだけがピカピカ光っている。あとの元素は表面が錆びている。金と銅以外はすべて銀色（白とされているナトリウムやカルシウムも実は銀色である）。磁石に付くのは意外と少なく、鉄、ニッケル、コバルト、ガドリニウム、ジスプロシウムである。

#### ②砂金について

金沢は金にゆかりの深い町。昔、砂金を沢で洗って採ったから、金（かな）洗い沢と言われ、それが金沢の由来となった。今でもあちこちで砂金を採ることができる。ポイントは、川のカーブの内側。

NHK 番組「プラタモリ」の金沢特集の番組に出演した。本番まで、半日の打合せを 5 回もやった。タモリさんが砂金を採りやすいポイントを探した。

#### 【四ヶ浦先生のご講演】



#### ③どっちが本物の金？

金箔と真ちゅう箔の見分け方。金箔は 1 万分の 1 ミリで独特の青い光が透けるほど薄い。真ちゅう箔は金箔の 3 倍厚く透けない。

真ちゅう箔は硝酸に溶ける。金箔は硝酸に溶けないが、硝酸に塩酸を加えた王水には溶ける。

金の延べ棒が本物かどうかをどう見分けるか。もし金メッキが施されていたら、硝酸を垂らしても見

分けられない。比重で見分ける方法はある。

#### ④銀と白金の見分け方

白い方が銀。すべての金属の中で一番白いのが銀（日本では銀を「しろがね」と呼んできた）。

電気をよく通すのが銀。白金の電気抵抗は銀の10倍。豆電球テスターの明るさの違いで分かる。

銀は錆びやすい。酸素ではなく、空気中の僅かな硫黄分と反応して錆びる（硫化銀）。食塩水中で銀にアルミ箔を押し付けると、銀の錆が取れる。マグネシウム板を押し付けると反応が速くなる。

#### ⑤さいごに

金沢の金箔をつくる技術が白金、銀、真ちゅう箔などに活かされ、金沢独特の美の世界を創り出してきたが、サイエンスの世界を創り出すのが金沢・金の科学館。私の仕事は授業。面白くて辞められない。

### 講演2：「立山カルデラが語りかけてくるもの」

#### ～崩れに挑んだ人々との出会い～

吉友 嘉久子 氏(株式会社よしともコミュニケーション代表取締役、富山国際大学特別客員教授、立山カルデラ砂防博物館理事)

#### ①立山砂防発祥の地をたずねて

159年前の安政5年の飛越地震で大鷲山と小鷲山が崩壊。やがて土砂が常願寺川流域へ流出、富山平野に大変な被害をもたらした。富山は地球上で一番安全なところと言われているが、約2億立方メートルの土砂が立山カルデラに残っている。それらが流出すれば、富山平野が約2m埋もれると言われている。

砂防工事が始まって約100年、下流域の50万人の命と財産を守るため、毎年50数億円が投じられ、延々と工事が進められている。

#### 【吉友先生のご講演】



安政地震でできた（平地）にある水谷村。かつて全国で一番小さい村と言われた。現在も、約300人の砂防作業員が寝起きしている。国交省の出張所があり、看護師らも常駐。過去、多くの作業員が悲惨な滑落事故で亡くなった。水谷村の上に弥陀ヶ原がある。毎年100万人の観光客が来ているが、誰も水谷村のことは知らない。

#### ②オッカチャン応援隊結成

命をかけて厳しい自然と闘い砂防工事が進められてきた事実を広く伝えなければならないと、オッカチャン応援隊をつくった。

2004年ネパールを皮切りに、応援隊で海外研修にもいくことにした。今まで16カ国程度をまわった。ネパールは最貧国。しかも土砂災害が頻発している。JICAの所長は、技術やお金でこの村を救うためにやって来たが、まずは自分たちの命を守ることの大切さを教えないといけないのではないかと言っていた。

イタリアを訪ねた。中央が火山帯で土砂災害の多い国。54年前の10月9日の夜、土石流により、ロンガローネのバイオットダム下流の村が全滅。土砂に飲まれた2000人のうち1400人しか土の中から出すことができなかった。今なお600人は埋もれたままとのことである。

台湾の小林村を訪ねたことがある。普段は入ることができない中央山脈の奥地、小林村を訪ねた。かつて500人が住んでいた。3日豪雨が続き、多くが小学校に避難。小学校も危ないのではないかと、43人が小学校から離れ、高台に避難した。まもなく、村が土砂に飲み込まれた。

#### ③立山カルデラの崩れに挑んだ男たち

赤木先生は内務省の役人だったが、砂防技術を学ぶため、大正12年36歳のときに、43日かけてオーストリア・ウィーンへ旅立った。50箇所の砂防の現場を訪ねて勉強したと言われている。38歳で帰国。日本全国を駆け巡って砂防の功績を残した。SABOが国際語になったのも赤木先生のおかげと言われている。

#### ④まとめ

贅沢社会で、自分だけは安全で守られたく、他人のために働くということが減っている時代。みなさんは世界に誇れる技術者。安全、安心のため、誇り、情熱を持ってお仕事を続けて頂ければと思う。

#### ■交流会

橋本副会長の音頭で乾杯の後、両講師を囲んで和やかな懇親に入った。お互いの近況を語り合い和気あいあいのうちに終了の時間となり、大深理事の音頭で中締め後、散会となった。

#### 【交流会風景】



文責：富山 初田浩也

## 5. 平成 28 年度合格祝賀会報告

- 1) 日時：平成 29 年 4 月 1 日（土）
- 2) 場所：金沢 ANA クラウンズプラザホテル
- 3) 参加人数：二次試験新合格者 21 名、二次試験追加合格者 14 名、一次試験新合格者 18 名  
一般技術士 64 名、招待者・事務員 5 名、合計：122 名

【全体風景】



【名刺交換風景】



【二次試験合格者紹介】



【追加合格者紹介】



【一次試験合格者紹介】



【じゃんけんゲーム最終戦】



### ●平成 28 年度北陸 3 県内合格者名簿（官報及び当会で確認できた方のみ掲載：H29.3.31 現在）

#### 1) 第二次試験合格者（★ 当会に連絡のあった方は県名及び勤務先掲載）：合格者総数：89 名

県	名前	部門	勤務先	県	名前	部門	勤務先	県	名前	部門	勤務先
福井	岩堀 圭吾	機械	㈱オーデオテクニカフクイ	石川	田中 孝佳	建設	加賀市役所	富山	伊藤 富男	農業	㈱上智
	若林 尚貴	機械			堀 与志朗	建設			田辺 昌幸	農業	
富山	黒崎 英一	機械	田中精密工業㈱	福井	竹内 孝朗	建設	㈱サンワコン		中島 龍太	農業	
	高田 浩平	機械			高橋 恵司	建設			中島 麻希子	農業	
	松野 尚博	機械		石川	金森 弘晃	建設	㈱日本海コンサルタント		竹沢 良治	農業	
石川	奥野 陽一	電気電子	北陸電話工事㈱		高木 宏和	建設		富山	竹内 久	森林	富山県富山農林振興センター
石川	梨本 栄一	電気電子	㈱梨本電機商会		宮田 博之	建設			田島 康次	森林	
	勝見 徹也	金属		福井	林 快宗	建設	㈱東京コンサルタント	石川	酒井 繁高	経営工学	三谷産業㈱
石川	中野 裕也	建設	㈱ホクコク地水		川村 京太	建設			辻 祐樹	応用理学	
石川	野口 将志	建設	㈱ホクコク地水		遊田 昌樹	建設			加藤 真彰	応用理学	
福井	梅田 幸成	建設	㈱田中地質コンサルタント		村山 秋弘	建設			山本 與志一	応用理学	
福井	岡田 幸一	建設	ジビル調査設計㈱	石川	池谷 聡	建設	清水建設㈱		田縁 陽一	応用理学	
富山	橋本 徹	総監・建設	北電技術コンサルタント㈱	石川	西野 正真	建設	金沢市役所		美馬 純一	環境	
福井	古市 裕介	建設	丸一調査設計㈱		山下 利一	建設			矢野 良太郎	環境	
	柳原 恭順	建設			田和 郁美	建設			前川 智郁子	環境	
	大懸 重樹	建設		石川	神納 毅	建設	㈱日本海コンサルタント	福井	吉村 一夫	原子放射	(研発)日本原子力研究開発機構
	岩井 久	建設		石川	新保 明夫	建設	㈱国土開発センター	富山	山田 省一	総監	㈱不二越
石川	老月 重敬	建設	中部地下開発㈱	石川	大西 宏樹	建設	㈱日本海コンサルタント	福井	平山 貴彦	総監	㈱サンワコン
	丸山 悟江	建設		石川	山口 俊也	建設	㈱大林組	富山	橋本 徹	建設・総監	北電技術コンサルタント㈱
	山田 健介	建設			佐藤 克幸	上下水道		福井	梅田 裕一	総監	㈱デルタコンサルタント
	川合 裕二	建設		富山	飯島 直人	上下水道	富山市役所	福井	菅原 桂一郎	総監	福井県丹南土木事務所
福井	坪内 孝治	建設	福井県	石川	上田 拓哉	上下水道	㈱日本海コンサルタント	石川	佃田 智昭	総監	津幡土木総合事務所
石川	滝脇 泰将	建設	北陸電力㈱		戸田 丈仁	上下水道			高橋 靖	総監	
石川	高澤 雄介	建設	㈱国土開発センター		前田 雄生	上下水道		石川	木下 裕康	総監	㈱国土開発センター
	石田 謙介	建設			前田 勝	上下水道			山脇 慎	総監	
	上坂 光泰	建設			岩崎 誠二	上下水道			佐々木 郁夫	総監	
福井	藤田 博行	建設	(公財)福井県建設技術公社	福井	廣部 裕彦	上下水道	㈱エフウォーターマネジメント		五十嵐 昭生	総監	
	森 俊之	建設		石川	北川 公一	農業	㈱国土開発センター	石川	佐々木 伸安	総監	金沢市役所
石川	小川 和也	建設	㈱国土開発センター	石川	坂田 献	農業	㈱国土開発センター	富山	梶川 明美	総監	梶川技術士事務所
石川	森 俊裕	建設	㈱国土開発センター		小林 厚司	農業					

#### 2) 第一次試験合格者（★ 当会に連絡のあった方のみ：順不同）：石川試験会場での合格者総数：206 名

県	名前	部門	勤務先	県	名前	部門	勤務先	県	名前	部門	勤務先
石川	陸地 佑未	建設		石川	清水 雅彦	建設	ホクエツ工業㈱	石川	松田 浩輔	機械	
石川	新家 哲平	建設	㈱国土開発センター	石川	砂塚 友規	電気電子	西日本旅客鉄道㈱	石川	宮下 聡一	建設	
石川	石井 翼	原子放射	北陸電力㈱	石川	高木 陽一	上下水道		石川	村田 雄飛	化学	㈱テクノプロ
石川	上田 泰秀	機械	東和㈱	石川	竹村 裕	建設		石川	山川 将臣	環境	㈱国土開発センター
石川	大井 淳史	建設		石川	田中 蕉吾	建設		石川	山崎 康司	農業	㈱国土開発センター
石川	加賀谷 健太	応用理学	金沢大学理工学域	石川	谷元 祐太	建設	㈱ゆめみらい	石川	山本 雄大	建設	㈱ウエストサークル
石川	鏡味 沙良	上下水道	㈱日本海コンサルタント	石川	田村 智広	建設	㈱駒組	石川	米田 直人	応用理学	中部地質㈱
石川	金山 拓夫	機械		石川	西川 寛飛	機械	北陸電力㈱	石川	和田 将英	機械	㈱テクノプロ
石川	加茂川 千枝	環境	㈱国土開発センター	石川	福山 旭	機械	北陸電力㈱	富山	荒田 里志	衛生工学	
石川	元女 雅浩	電気電子	北陸電気工事㈱	石川	二木 隆介	情報工学	滋谷工業㈱	富山	岩城 徹	農業	
石川	酒井 聡介	建設		石川	星野 直樹	建設		富山	上田 走太	情報工学	YKK㈱
石川	澤田 美砂	建設		石川	前野 冴子	建設	東京コンサルタント㈱	富山	倉田 浩司	建設	関西電力㈱
石川	清水 文也	機械	北陸電力㈱	石川	政氏 孝二	機械	コマツ産機㈱	富山	栗林 有美	建設	

## 2) 第一次試験合格者 (つづき)

県	名 前	部門	勤 務 先	県	名 前	部門	勤 務 先	県	名 前	部門	勤 務 先
富山	島端 晃一	電気電子	北陸電力㈱	富山	山田 陽子	環境	アースコンサル㈱	福井	高島 一幸	電気電子	北陸電力㈱
富山	下関 祥江	建設	三和ボーリング㈱	富山	要藤 夏樹	建設		福井	土倉 伊一郎	機械	
富山	竹内 那央人	機械	北陸電力㈱	福井	青山 英樹	繊維		福井	早瀬 啓泰	繊維	
富山	中浦 裕之	電気電子	YKK㈱	福井	大久保 正明	農業	㈱福井村田製作所	福井	西野 亜海	建設	㈱帝国コンサルタント
富山	橋場 豊文	電気電子	YKK㈱	福井	大塚 亮太郎	建設	㈱ミルコン	福井	堀 亜希菜	建設	田中建設㈱
富山	松井 勇夫	電気電子		福井	蟹瀬 巖	建設		福井	山本 與志一	応用理学	㈱帝国コンサルタント
富山	屋木 晋	電気電子	YKK㈱	福井	斎藤 哲也	建設		福井	牧野 真吾	建設	福井工業大学
富山	山口 千加代	建設		福井	佐竹 一茂	建設	三和建設コンサルタンツ㈱	福井	緩詰 正成	建設	
富山	山崎 悠太	建設		福井	新谷 亮祐	建設	福井工業高等専門学校				

## 6. 平成 28 年度役員名簿

役 職	名 前	県名	部 門	勤 務 先	役 職		
会 長	有澤 良一	富山	建設	(株)アリサワ技術	代表取締役社長		
副会長	橋本 栄治	福井	建設	前田建設工業㈱	関西支店福井営業所・顧問		
副会長	今度 充之	石川	建設	東京コンサルタンツ㈱	取締役北陸統括		
理事 (総務)	岸 竜太郎	福井	建設	㈱Eco&Eco	代表取締役		
理事 (総務)	岡村 興一	石川	機械	岡村技術士事務所	所長		
理事 (総務)	佐渡 正	富山	建設	佐渡技術士事務所	所長		
理事 (総務)	山崎 裕生	福井	農業	丸一調査設計㈱			
理事 (事業)	城石 日出人	富山	建設	—	—		
理事 (事業)	池田 保裕	福井	建設	(株)ワカサコンサル	福井支店技術部長		
理事 (事業)	初田 浩也	富山	建設	新和設計㈱	常務取締役		
理事 (事業)	為沢 剛	福井	農業	鳴鹿堰堤土地改良区連合	新土地改良区準備室長		
理事 (事業)	辻 隆治	福井	建設	㈱サンワコン	地域計画部長		
理事 (事業)	松田 克志	石川	応理	(株)ホクコク地水			
理事 (事業)	森下 正	富山	機械	川田工業㈱	北陸事業部・主幹		
理事 (事業)	埴 正浩	石川	建設	㈱日本海コンサルタント	専務取締役		
理事 (業務)	竹内 勝信	富山	建設	㈱アーキジオ	取締役常務		
理事 (業務)	大深 伸尚	石川	建設	アルスコンサルタンツ㈱	取締役会長		
理事 (業務)	大江 正道	富山	応理	北電技術コンサルタント㈱	第二土木部 統括課長		
理事 (業務)	今成 康忠	石川	農業	ユーブルコンサルタンツ㈱	技術担当理事		
理事 (業務)	川崎 善徳	福井	農業	福井県嶺南振興局	二州農林部県民サービス室長		
理事 (青年)	平澤 由佳	石川	農業	㈱国土開発センター	設計事業部設計 3 部担当部長		
理事 (青年)	佐々井 忍	富山	建設	共和クレーン(有)	代表取締役		
理事 (青年)	茅田 照代	福井	環境	建設	農業	㈱北陸環境科学研究所	環境科学部主任研究員
理事 (青年)	辰橋 浩二	石川	建設	環境		㈱国土開発センター	環境 1 部 主席技師
監 事	加藤 充哉	石川	上下	環境	総監	加藤技術士事務所	所長
監 事	坂井 正明	福井	上下			環水工房(有)	代表取締役
監 事	—	富山					
相談役	津田 直昭	福井	上下	衛生		(株)中村正建設	
相談役・事務局長	屋敷 弘	石川	建設	農業	総監	(株)日本海コンサルタント	常任相談役

注：理事 ( ) は所属委員会を示す。(青年)は「女性・青年委員会」の略。ハッチは委員長。

## 7. 平成 29 年度行事予定 (案)

開催予定月日	事 業 内 容
平成 29 年 6 月 3 日	平成 29 年度総会・特別講演会 (金沢勤労者プラザ)
平成 29 年 7 月 16, 17	技術士第二次試験 (地場産業センター) 16 日：総監部門、17 日：総監以外部門
平成 29 年 8 月 5 日	第 1 回役員会
平成 29 年 10 月 9 日	技術士第一次試験 (金沢工業大学)
平成 29 年 10 月 20 日	第 44 回 技術士全国大会 (山口) (10 月 20 日～23 日)
平成 29 年 11 月 11 日	技術研修会 (金沢勤労者プラザ)
平成 30 年 2 月 3 日	技術講演会 (金沢勤労者プラザ)
平成 30 年 4 月 7 日	第 2 回役員会、平成 29 年度新技術士合格祝賀会 (ANA クラウンズプラザホテル)

### ★★ 編集後記 ★★

今年度の石川会場技術士第二次試験合格者は 84 名で、昨年の 97 名に対して 13 名の減、また、第一次試験合格者は、206 名で同 226 名に対し 20 名の減でした。本会では北陸 3 県の合格者数が少しでも増加するために種々の行事を開催・後援しています。今後も北陸の技術士がますます増え、相互交流の場としての本会の発展にも寄与していただければ幸いです。なお、本会は来年には設立 50 周年となり、これを記念して何らかのパンフレットでも発行できればと考えています。また、技術士試験の試験監督員を募集しています。ご希望の方は 6 月初旬までに当会宛 mail 頂ければ優先的に採用いたします。

北陸技術士懇談会 HP：<http://www.hokugikon.org/> 過去の行事資料や写真が掲載されています。